



博物館だより

No. 222 2013. 10

ミニミニマイズ

第1回特別展「阿仁の絵巻がつむぐ150年前の銅プラント」開催中!

ただいま当館では、平成25年第1回特別展「阿仁の絵巻がつむぐ150年前の銅プラント」を、12月1日まで開催しています。江戸末期に描かれた8mに渡る長大な絵巻物、描かれた一連の行程の詳細な解説をはじめ、阿仁鉱山の歴史や絵巻物に使用されている顔料などを同時展示しております。

絵巻には、阿仁鉱山で行われていた銅鉱石の選鉱・製錬の一連の工程が当時の主要な顔料「岩絵の具」を用い、描かれています。岩絵の具は「岩」のため、大変劣化がしにくい素材です。よって今なお、絵巻の色鮮やかさは衰えることはありません。皆さんも是非、お手元で絵巻をご覧になって、素晴らしい秋田の鉱山の歴史に触れてみませんか?お越しいただいた際は是非、特別展で秋田の古き鉱山の歴史をご堪能下さい。特別展開催にかかわらず入館料100円で、館内すべての展示をご覧いただけます。



当館サイエンスボランティア向け特別展説明会を行いました



今井博物館主事とサイエンスボランティアの皆さん

特別展開催に伴い9月30日に当館サイエンスボランティアへの説明会を開催しました。

絵巻の解説を始め、製錬された銅がどのように利用され、どこに輸出されたのか。世界三位の銅の採掘量を誇り、歴史的に重要なポジションを担った阿仁鉱山の歴史について、今井博物館主事による詳細な解説を皆さん熱心に聞きっていました。いつも楽しく詳しい解説をしてくれる、当館サイエンスボランティアによる案内をご希望の方はお電話やメールで、ご希望する日時、人数、代表者のお名前、電話番号をお伝えください。

平成二十五年度第一回 博物館特別展

阿仁の絵巻がつむぐ150年前の銅プラント

8mに及ぶ「阿仁鉱山 銅山四方之巻」の全巻を公開!

平成25年10月1日(火)〜12月1日(日)

会場: 秋田大学 大学院 工学資源学研究所附属 鉱業博物館 特別展室

秋田大学大学院工学資源学研究所附属 鉱業博物館

御野場中学校の生徒が調査体験学習に来ました



千田技術専門員と御野場中学校1年生の皆さん

10月9日に御野場中学校1年生3名が当館に調査体験学習に来ました。千田技術専門員から秋田の鉱業の歴史や秋田の地質の成り立ち、館内展示物の鉱石や化石の解説などを聞き、とても元気に楽しんで学んでいる様子でした。

後日、調査体験学習をした生徒から千田技術専門員にお礼のものが届き、とても勉強になり楽しかったと喜んでいました。

雑誌掲載

手形字の丘に 秋田が誇る宝の山を見つけた

「エイジー」

9・10月号

29ページに当博物館が掲載されました。

秋田大学大学院 工学資源学研究所附属 鉱業博物館

秋田県秋田市大沢 28-2
TEL: 018-889-2461
http://www.mus.akita-u.ac.jp

エイジー Ag

9月号 925円

唐松神社

森の息吹体験

www.ag55.com

第3回鉱業博物館市民向け開放講座が終了しました

平成 25 年度第 3 回鉱業博物館市民向け開放講座

「資源大国インドネシアの省エネルギー戦略と地中熱利用冷房」について

平成 25 年 10 月 3 日 (木) 当館 3 階にて、第 3 回市民向け開放講座を開催しました。今回の講座はインドネシアのバンドン工科大学教授のエミー・スバルカ先生に講演していただきました。講演は英語と日本語のスライドを使用して、高島勲名誉教授の同時解説で行われました。インドネシアは石油や天然ガスをはじめとした鉱業資源にとっても恵まれた土地で、その開発で高められた技術をどのように利用しているのかについて、主に紹介していただきました。聴講された皆さんはとても熱心に聞き入っており、講演終了後特に地中熱利用冷房に関しての質問が多く飛び交い、皆さんの関心の高さをうかがい知ることができました。



講師のエミー・スバルカ先生



質問を受ける高島名誉教授



たくさんの方々に来ていただきました！

秋田駅西口新バスターミナルのバス乗り場の変更について

10月15日より、秋田駅西口バスターミナルが新しくなり、それに伴いバス乗り場が変更になりました。「鉱業博物館入口」行きは、4番線から12番線に変更になりましたので、ご注意ください。



第4回市民向け開放講座のお知らせ

「ファラデーの生涯 (全2回)」

講師：金児 紘征 名誉教授

日時：11月19日 (火)

時間：15:30-16:30

会場：鉱業博物館 3階 講堂

※当日の聴講・入館は無料です



新着標本のお知らせ



今回の新着標本は、小松與太郎様より寄贈された鉱石です。鉱石の内容は黄銅鉱、黄鉄鉱、亜鉛鉱、自然銅、重晶石などで、尾去沢鉱山産及び荒川鉱山産など、秋田県産の鉱石を中心に計 24 点にも及び鉱石を寄贈していただきました。今後展示予定ですので、来館いただいた際は是非ご覧ください。

博物館の窓辺から

10月になり昼夜の寒暖差が激しくなってきました。皆様体調はいかがでしょうか？博物館の窓辺からと題しまして、最近の様子をお伝えします。

10月は館内設備点検がありました。ホース点検時の水流がつくる虹が秋空に映えました。また、さわやかな秋晴れの中での展望台からの眺めは最高です。風にすずきが揺らめく様は、明確な四季を持つ日本独特の風情ある景色です。当館にお越しの際は是非、高台から見える日本の四季も感じてみてください。



鉱業博物館にて 10月1日



消防ホース点検をしました

鉱業博物館無料開放のお知らせ



11月2日(土)から4日(月)の3日間、教育文化週間により鉱業博物館を無料開放します。是非ご来館ください。